

介護事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月15日（火）、本市内の介護事業所において、感染対策がなされていた中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月11日（金）、職員の一人が体調不良のため、医療機関等を受診し、検体を採取した上で、PCR検査を実施したところ、翌日に陽性と判明しました。
- ・このため、12月12日（土）及び12月13日（日）に、職員16名と利用者42名について順次検体を採取し、PCR検査を実施したところ、12月15日（火）までに職員2名と利用者3名の陽性が確認されました。
- ・患者については、感染症指定医療機関等への入院などを調整しています。
- ・本人からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、県外往来に関しては現在調査中です。

2 患者概要

(1) 年代

区分	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
従業員	1	1	1	—	—	—	3
利用者	—	—	—	—	1	2	3
計	1	1	1	—	1	2	6

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし